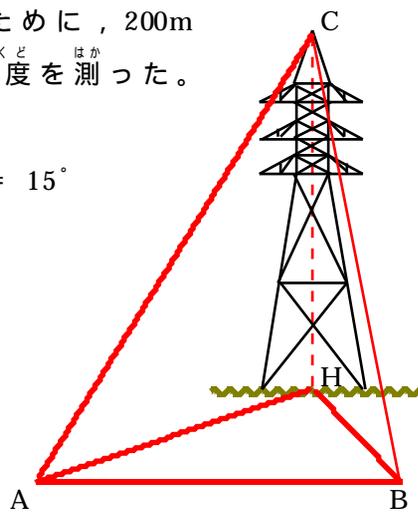


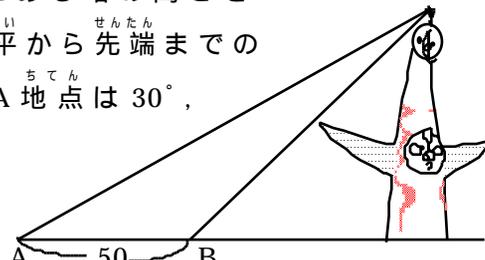
1. 鉄塔の高さCHを測るために、200m離れた2地点A,Bで角度を測った。鉄塔の高さを求めよ。

CAH = 60°, HAB = 15°
HBA = 45°

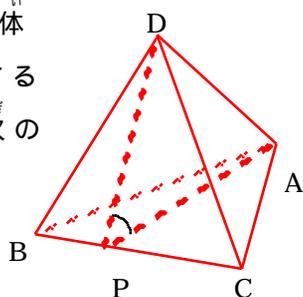


3. 立入禁止の場所にある塔の高さを測ろうして、水平から先端までの角度を測ると、A地点は30°、B地点は、45°、AB間の距離が

50mであった。この塔の高さを求めよ。



2. 一辺の長さが6である正四面体がある。BCを1:2に内分する点Pがある。このとき、次の値を求めなさい。



(1) PC

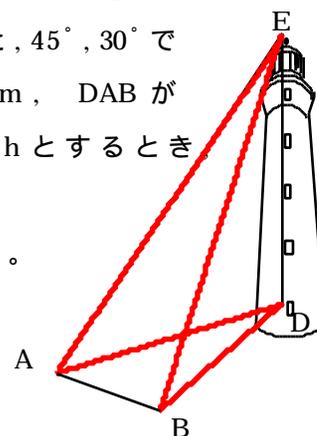
(2) AP (余弦定理)

(3) cos () = DPA

(4) DPAの面積

4. 次の図の様な塔EDがある。A,B地点から塔の先端を見上げると、45°、30°であった。AB間の距離が40m、DABが30°であった。塔の高さをhとするとき次の間に答えなさい。

(1) AD, BDをhを用いて表せ。



(2) ABDに余弦定理を用いて、hを求めなさい。